

## 知的障害教育部門中学部 数学科 学習指導略案

学習グループ	Cグループ	授業者	米倉 広大
時間	13:05 ～ 13:55	場所	集会室
単元名	数学		
本時の目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ルールを大まかに理解して取り組むことができる</li> <li>・順番を意識することができる</li> <li>・1～12までの数の概念を深める（前期は1～6）</li> </ul>		

## 本時の展開

時間	学習内容	指導上の留意点および配慮事項	備考
13:05	挨拶、出欠確認 オアシス唱和	生徒が落ち着いて授業に向かえるように言葉かけ、支援する	
13:10	サイコロチャレンジ（各生徒1～2巡） ① サイコロを振る ② サイコロの目を数える ③ 目の数と同じ数字カードを選ぶ ④ 数字カードと同じ数のマグネットを並べる ⑤ ①～④を繰り返す ⑥ 並べたマグネットを合わせて数える ⑦ ⑥の数×秒数の間トランポリンを跳ぶ	MTとSTは、言葉かけを少なく意識する STは、待っている生徒が実際に取り組んでいる生徒の活動に注意を向けられるような支援（言葉かけ、パーテーション等）を行う	
13:53	挨拶		

使用した教材・教具（中学部 知的障害教育部門）

教材	説明
	<p>【数の学習】</p> 
	<p>【数唱】</p> <p>サイコロをふり、出た目のドットの数を指差ししながら数える</p>
	<p>【数のマッチング・具体物の操作・数唱】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>①サイコロの目と同じ数の数字カードを貼る</li> <li>②数字カードと同じ数の具体物を貼る</li> </ol>
	<p>【数唱・数のマッチング・具体物の操作・数唱】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>①サイコロをふり、出た目のドットの数を指差ししながら数える（2回目）</li> <li>②サイコロの目と同じ数の数字カードを貼る</li> <li>③数字カードと同じ数の具体物を貼る</li> </ol>
	<p>【具体物の操作・数唱（足し算）】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>①2色の具体物をあらかじめ用意された枠の中に並べなおす</li> <li>②並べた具体物を指差ししながら数える</li> </ol>

